第50回日本ガスタービン学会定期講演会講演論文集，2022.10

論文番号を□で囲んで

記入してください。

または【技術紹介】

を記入してください。

【研究報告】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　A-12

**日本ガスタービン学会定期講演会原稿書式見本（16ポイント）**

**―副題がある場合は改行―**

**A Sample of the Manuscript for Annual Conference of the GTSJ (14 point)**

**- Subtitle -**

○賀須 太郎\*1 田瓶 花子\*2 西 新宿\*2

GASU Taro TABIN Hanako NISHI Shinjuku

ABSTRACT

For the convenience of the authors, an example of the manuscript for the Annual Conference of the Gas Turbine Society of Japan is shown.（この部分に150語以内の英文アブストラクトを書いてください。キーワードとして本文の内容を代表する重要な用語を選定し，和文，英文で各5～10語を書いてください。）

**キーワード：**ガスタービン，ジェットエンジン，原動機，コンバインドサイクル，効率

**Key Words:** Gas Turbine, Jet Engine, Prime Mover, Combined Cycle, Efficiency

**1. はじめに**

　これは日本ガスタービン学会定期講演会講演論文集の原稿第1ページの体裁見本となっています。「原稿執筆要領」とこの「原稿書式見本」を参照のうえ，このような体裁に原稿を仕上げていただくようお願いします。

**2. 原稿枚数と書式**

**2.1　原稿と文字の大きさと改行**

　原稿は，１講演につきA4用紙（210 mm × 297 mm）で2ページ以上8ページ以内とします。上：23 mm，下：25 mm，左：20 mm，右：20 mmのマージンを取った170 mm × 249 mmの枠内に執筆してください。本文は段間約10 mmの2段組（本文部分：25字×50行／段）を標準とします。文字の大きさについて，題名は16ポイント，本文では9ポイントとします。章間は１行空け，節間は行を空けません。

**2.2　フォント**

\*1 社団重工 (9ポイント)

 〒160-0023　新宿区西新宿7-5-13

 E-mail: taro@shi.co.jp (差し支えない場合)

\*2 学会大学

 〒160-0023　新宿区西新宿7-5-13

 E-mail: hanako@gakkai-u.ac.jp (差し支えない場合)

　原稿(1)に用いるフォントは，題目，著者名，本文には明朝，章および節名にはゴシック，英文題目，英文著者名，英文アブストラクトにはTimes New Romanとしてください。

**3. 図　表**

　Fig. 1とTable 1に示すように，図・表のキャプションは，明朝やTimes New Romanのフォントを用い，表の場合には表の上部に，図の場合には図の下部に記します。

Table 1 Sample of Table

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

Fig. 1 Sample of Figure Arrangement

**4. 講演論文集の形態**

　提出されたPDFファイルは，CD-ROMに収録されて，講演論文集となります。また，PDFファイルは，講演会の１週間前にWEB上でも参加登録者に公開されて，個別にダウンロードできるようになります。WEB公開日が，講演論文集の発行日となります。

**5. 技術論文への投稿**

　日本ガスタービン学会誌の技術論文へ同時投稿する場合には，学会ホームページの「学会誌原稿執筆要領」と「技術論文投稿要領」に従って原稿を準備してください。

**参 考 文 献**

(1) 賀須太郎，田瓶花子，西新宿，講演会原稿の書式について，ガスタービン学会誌，Vol. 46, No. 3 (2018), pp. 100-105.

(2) Gasu, T., Tabin, H., Nishi, S., A Sample of the Manuscript for Annual Conference, J. of Gas Turbine and Power, Vol. 46, No. 3 (2018), pp. 100-105.(参考文献欄の文字は8ポイント)